



360度の絶景パノラマ「函岳」

第2回の「函岳」ウォーキングの集いが開催されました。参加者は、川のせせらぎを聴きながらパンケ中ノ沢林道を3キロ散策し、その後バスで函岳頂上に到着。360度に広がる大パノラマを一望しました。（9月25日）

BIFUKA 2010

(平成22年) 11

●まちの動き（9月末現在）

人口／5,079人（-9）・世帯数／2,405世帯（-3）

ホームページアドレス

<http://www.town.bifuka.hokkaido.jp>



資源を大切に—この広報誌は再生紙を使用しています。



秋の自然を満喫 第24回「望の森」森林浴の集い

9月23日、望の森を育てる会（谷口正夫会長）主催による第24回「望の森」森林浴の集いが開催され、約200人の地域住民が参加しました。



森を散策する参加者たち

秋の心地よい天候となったこの日、会場では、エゾヤマザクラなど60本をていねいに植樹し、鳥のさえずりを聞きながら望の森を散策し、自然と触れ合っていました。

森の音楽会では、美深小学校金管バンドが「エーデルワイス」「きせき」の2

曲を、6月から活動を開始し、今回が初披露となった美深町民吹奏楽団が3曲を披露した。また、町内のダンスチーム「ODS members」のダンスで会場は盛り上がりを見せていました。

昼食会では、豚汁とおにぎりが参加者に配られ、青空の下で楽しく食事。

このほか、おもしろゲーム大会では輪投げ大会やくつ飛ばし大会が行われ、自然に囲まれながら秋のひとときを満喫していました。



くつ飛ばし大会の様子



「まちづくり」に提言 まちづくり推進町民会議を開催

平成22年度第1回まちづくり推進町民会議（小林建設議長）が9月29日役場で開催されました。

同会議は、町内各団体や自治会からの推薦委員、公募委員の30人で構成される住民組織で、任期は3年。

町の主要課題や施策の推進状況を定期的に確認、検討すると同時に、町政全般に関する意見交換を行い、町政に反映させることを目的としています。

この日は、委員18人と町理事者、各課長等あわせて30人が出席しました。

山口町長は「現在、事務の効率化などを目的とした行政改革について、第4次行政改革推進計画に基づき進めている。また、平成23年度から始まる第5次総合計画の策定を進めており、多くのご意見をいただきたい」とあいさつ。

会議では、町が掲げる第4次総合計画の平成21年度事業実績報告と行政改革推

進計画に基づく平成22年度の推進事項、まちづくりの推進に向けた議論が交わされました。

総合計画の実績報告では、町の財政状況等により、事業の先送りなどの変更もあったが、平成21年度計画事業費28億3、660万円に対し、実績事業費27億4、370万円で達成率は、約96・7%であることを報告しました。

行政改革推進計画の平成22年度の推進事項では、効率的な行政サービス、将来の職員数を見据えた効率的な事務体制とするため、組織機構の見直しなど計画に基づき進めていくことを報告。

まちづくりの意見交換では、現在運行試験中の町内巡環バスについて「事前に切符を購入しなければ乗車できないのか」との質問に対し、町から「現金で乗車可能であり、バスの中でも回数券が購入可能となっている。多くのご意見をいた

だしながら、より良い事業としていきたい」と回答。また、除雪について、「国道と町道の交差点角に雪が積まれ危険な所があり、除排雪を増やす事は出来ないか」との意見に対し、町長は「昨年からの国道の維持管理予算が削られ、除排雪のほか、草刈りも含めて回数が減らされている実態だが、今後とも道路維持管理の充実に向け要望していきたい」と回答するなど活発な意見交換が交わされました。



まちづくり推進町民会議の様子

街角カメラ



トピックス



町教育委員会主催の第36回町民健康マラソン大会が天塩川堤防で開催され、町民100人が参加し、スポーツの秋に汗を流していました。

(10月3日)



秋の全国交通安全運動にちなみCOMカレッジ110美深大学美深校の決起集会と交通安全街頭啓発が美深消防署前などで行われました。

(9月24日)



道警交通企画課教育指導係による交通安全教室が幼児センターで開催され、手遊びや腹話術を使って交通ルールマナーを子どもたちに指導していました。

(10月7日)



文化会館COM100文化ホール自主事業「0才からのクラシック」が文化会館で開催され、多くの町民が足を運びコンサートを楽しみました。

(9月26日)



びふかスポーツクラブ主催の体育の日イベント「びふかのあそび広場」が町民体育館で開催され、玉入れやフリースローなど8種類の競技を楽しんでいました。

(10月11日)



COMカレッジ110美深大学の大学祭が文化会館で行われ、延べ60人が出演し、カラオケや踊りなど日頃の練習の成果を発揮していました。

(9月29日)

町の仕事を総点検 平成22年度「行政評価」



美深町行政評価外部委員会(教重文雄委員長)が9月27日役場で開催され、最終の報告書がまとめられました。同委員会は昨年6月に発足、町内関係団体からの推薦委員等15人で構成される住民組織。第4次美深町総合計画に基づいた42施策について検証・評価しました。

行政評価の目的

町では、成果を重視した行政運営、限られた財源の有効活用、町民への説明責任、職員の意識改革等行政運営の自律性をより一層向上させることを目的に行政評価を導入し、職員による内部評価のほか、町民による組織(外部評価委員)によって評価を実施しています。具体的には、町の様々な仕事の成果や必要性、効率性などを客観的に把握、評価し、その結果を次年度の総合計画や予算編成など、行政運営全般の見直しや改善に活用しています。

行政評価までの流れ

今年度は、役場内部で町の総合計画に掲げた89主要施策、1991事務事業について、評価を実施しました。(第1次、第2次評価)

その後、内部での評価をもとに、町民15人で構成する「行政評価外部委員会」と役場課長職等で構成する「行政評価委員会」が合同で3部会に分かれて、行政

評価を行いました。(第3次評価)

行政評価の結果

今回、両評価委員会が検証・評価したのは、第4次美深町総合計画に掲げる42の施策で、取り組み状況を「A・S・D」の4段階で評価を行いました。

評価の結果は「取り組みんでいる」のA評価が21施策(50・0%)、「おおむね取り組み組んでいる」のB評価が20施策(47・6%)、「一層の取り組みが必要」のC評価が1施策(2・4%)となり、「取り組みが見られない」のD評価はありませんでした。

このことから第4次美深町総合計画に基づく施策のほとんどは、「取り組み組まれている」もしくは「おおむね取り組み組まれている」と評価されました。

なお、今年度における行政評価結果の概要については、次のページをご覧ください。

行政評価結果の活用

行政評価の結果は、町民の皆さんに公表し、情報を共有することで「住民参加のまちづくり」を推進していくとともに、次のようなことに活用します。

- 評価結果をもとに、事務事業の改善等の具体的検討や実施に努めます。
- 総合計画の見直しや予算編成に活用します。
- 評価結果を公表し、町民との情報共有に努めます。



教重委員長から山口町長に、行政評価報告書が手渡されました。

平成22年度（平成21年度事業）行政評価一覧

基本目標	主要政策名	施策名	評価結果と主な概要
1、温かいまち いたわりの心に満ちた	保健・医療の充実	保健の充実	B 健康づくりの推進に向けた取り組みを評価
		医療の充実	A 医療基盤整備の充実等が図られている
	福祉の充実	地域福祉体制の充実	C 地域福祉の一層の推進が必要
		高齢者福祉の充実	A 高齢化時代に対応した取り組みを評価
		障害者(児)福祉の充実	B 給付・支援事業がおおむね取り組まれている
		児童・母子(父子)福祉の充実	A 子育て支援等の充実に向けた取り組みを評価
		低所得者福祉の充実	B 普及啓発や相談体制に取り組みを評価
	社会保険の充実	医療保険の充実	A 事業総体の内容から取り組みを評価
		国民年金	A 広報活動と年金相談業務の取り組みを評価
		介護保険の充実	A 円滑な各種事業運営を評価
2、活力ある元気なまち 地域の特性を活かした	産業の振興	農業の振興	A さらなる販路拡大PR事業に期待
		林業の振興	A 林産業振興に対するさらなる研究に期待
		商業の振興	A 商工会を中心に補助事業などが充実
		工業の振興	B 既存の支援制度の活用効果を評価
		観光の振興	B 滞在型観光の取り組みを期待
	雇用・労働の安定	雇用・労働の充実	A 雇用対策等の取り組みを評価
	消費生活の向上	消費者保護の振興	B 具体的な対策が住民に見えづらい
3、美しいまち 自然と都市機能が共生した	適正かつ計画的な土地利用の推進	計画的土地利用と町土の保全	B 廃屋対策等の取り組みが必要
		都市的土地利用の推進	B 中心商店街の新たな活性化が必要
		住宅・宅地の整備	A 公営住宅の公園管理に配慮が必要
	都市環境の整備	交通体系の整備	A 公共交通体系の整備に期待
		公園緑地の整備	A 小河川の流水管理に配慮が必要
		消防救急体制の充実	A 高度化する救急救助体制の一層の整備が必要
		防災防犯体制の充実	B 災害時の救助体制の取り組みが必要
	環境・公衆衛生の充実	上下水道の充実	A 上下水道事業の充実を評価
		ごみ処理し尿処理体制の整備	A ごみの分別に関する継続的な啓発が必要
		交通安全の充実	B 住民が一体となった啓発活動が必要
		除排雪対策の充実	A 除排雪の総体の内容から評価
		生活環境の充実	A ペットの飼い主のマナー、モラル向上の啓発が必要
	4、文化を育てるまち 個性があふれる人と	生涯学習の充実	生涯学習の推進
学校教育の充実		幼稚園教育の充実	B さらに子育て支援等の充実を期待
		義務教育の充実	B さらに教育の充実に向けた取り組みを期待
		高等教育の充実	B さらに入学希望者が増える取り組みに期待
社会教育の充実		社会教育の充実	B 図書室等の工夫ある取り組みに期待
		芸術・文化の充実	B 郷土資料室の工夫ある取り組みに期待
		スポーツ・レクリエーションの充実	B 施設の有効利用に期待
5、開かれたまち 対話と協調による		住民の創意と参加	対話と協調による町政の推進
	コミュニティ活動の充実		A 自治会組織のあり方や地域リーダーの育成について検討が必要
	都市・国際交流の推進	都市交流の推進	A 空き家情報の提供を図ることが必要
		国際交流の推進	B 交流のあり方を検討する必要あり
	効率的な行財政の運営	行財政運営の効率化・健全化	B 効率的な行政運営に一層の努力が必要
		広域行政の推進	B より一層の推進が必要

※評価は4段階評価…【A】取り組んでいる、【B】概ね取り組んでいる、【C】一層の取り組みが必要、【D】取り組みが見られない

■行政評価外部委員会 委員長 教重 文雄 副委員長 山崎 晴一 (◎は部長、○は副部長)

【福祉・教育部会】 ◎苫米地 正、○逸見 吏佳、藤原 正岳、佐藤 智三、荒川 賢一

【産業・経済部会】 ◎山崎 晴一、○平田 耕二、齊藤 宏行、谷口 栄二、羽野 智子

【環境・行財政部会】 ◎佐土原美智子、○小林 建毅、教重 文雄、山田 洋子、山下 隆二

行政評価報告は美深町ホームページ (<http://www.town.bifuka.hokkaido.jp>) で詳しく公表しています



後期高齢者医療制度のお知らせ

～高額介護合算療養費の制度と申請手続きについて～

■高額介護合算療養費

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の加入者が、「①病院にかかったとき」と「②介護サービスを利用したとき」の1年分の自己負担額の合計が表の基準額を超えた場合は、「③超えた額が高額介護合算療養費」として支給されます。対象となる方については12月以降に申請のご案内をします。

① 医療費の自己負担

② 介護サービス費の自己負担

③ 「高額介護合算療養費」

①と②の自己負担額を合算し、下表の基準額を超えた分が支払われます。



役場の窓口へ申請が必要です
(対象者には別途ご案内をします)

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

※後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
※支給額が500円未満の場合は支給されません。

負担割合	区 分		自己負担額の合計の基準額
3割	現役並み所得者		67万円
1割	一 般		56万円
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ	31万円
		区分Ⅰ	19万円

○現役並み所得者－住民税の課税所得が145万円以上ある加入者（被保険者）と、その方と同じ世帯にいる加入者（被保険者）の方です。

○住民税非課税世帯－(区分Ⅱ)世帯全員が住民税非課税である方に適用されます。

(区分Ⅰ)世帯全員が住民税非課税である方のうち次のいずれかに該当する方

- ・世帯全員の所得が0円かつ公的年金受給額80万円以下の方
- ・老齢福祉年金を受給されている方

【申請手続き】 平成21年度分（平成21年8月1日から平成22年7月31日まで）の期間について支給の対象となる方には、12月以降に申請のご案内をします。

お 問 合 せ 先

北海道後期高齢者医療広域連合

住所 〒060-0062
札幌市中央区南2条西14丁目
国保会館6階
電話 011・290・5601

美 深 町 役 場

住民生活課 生活環境グループ
電話 2・1614（直通）



おじゃまします！ 地域包括 支援センターです。

■問合せ先 地域包括支援センター TEL 2・2707

高齢期の「うつ」に 気をつけましょう

高齢期は、定年退職による生活の変化、子どもの独立による家庭環境の変化、兄弟や友人との離別など、さまざまな喪失感・孤独感を味わうことが多くなりま
す。そうした体験が重なって、高齢期特有のうつ状態となってしまうことがあります。

うつ病の症状
このような症状が出たらうつにご用心！

心の症状

抑うつ感	毎日がゆううつな気分、 気持ちが落ち込みがち
集中力の低下	ものごとに集中できない
自己嫌悪	自分を責める、自身がなくなる
意欲の低下	何をやっても楽しくない、 やる気が出ない
不安やイライラ感	ささいなことで不安になる、 落ち着かない

体の症状

動悸(どうき)がする、息苦しい
食欲がない、便秘、下痢
全身がだるい、疲れやすい
よく眠れない、疲れやすい

「うつ状態」とは？

気分が沈み、気弱になり、何事をするのも面倒になる状態です。頭が重い、食欲低下、不眠、便秘など体の症状をとまなうこともしばしばあります。気力の衰えから物事を先送りにしては、自分を責めるようになり、死にたい気持ちになることもありま

す。うつ病は病気であり、本人の気の持ちようだけではなかなか治るのが難しく、最悪の場合は自殺してしまうこともあります。抗うつ薬などの薬物療法で多くが改善できますので、

早めに医療機関を受診することが必要です。



「うつ」になる原因は？

うつ状態を引き起こす原因として、次のものがあげられます。

①脳や体の疾患によるもの
脳の病気(脳こうそくなど)、認知症の初期、パーキンソン病、甲状腺機能障害など。

②心理的なきっかけによるもの
近親者の死、離別、災害、転居など。

③ひとりでの起こるもの
きっかけがないのに、うつになる場合もあります。

認知症との違い

うつになると、考えることや動くことが面倒になり、ぼーっと一日を過ごすことが増えます。そのため、高齢期のうつ病は、認知症と混同されることがあります。一般にうつ病は、口数が減り、寂しさや悲しさを訴えます。わからないことは認め、自分を責める傾向や食欲が減ることが多くあります。

一方認知症は、寂しさや自責の念などがなく、自分は健康であると感じていたり、能力の低下の自覚がなく、妄想で他人を攻撃したりすることもあります。

うつ病の対応

本人、家族は次のことを十分に理解することが必要です。
○回復する病気であり、そ



のためには治療が必要。
○薬を服用して効果が出るまでに2〜4週間かかるので、規則的に服用し続けることが大切。
○心身の休養が必要であり、無理な仕事は回復を遅らせるので、特に対人接触、人混みや旅行などは避ける。
○励ましたり叱ったりせず、話を受け入れ、賛同し共感することが大切。
ほとんどのうつ病は、休養と適切な薬物治療を早期に受けることによって回復すると言われています。
「生活に充実感がない」「これまで楽しんでいたことが楽しめない」「以前は楽にできていたことを面倒に感じる」など、自分のことを「うつではないか」と感じたなら、早めに精神科や心療内科などで診察を受けましょう。



おしっこは何でも
知っている

皆さんが毎日欠かさず
している尿には、体の情報
がたくさん詰まっています。

尿の量と色

季節や飲む水の量、個人
差によっても異なりますが、
1回の尿の量は、コップ1
〜2杯分。1日にすると、
夏場は1〜1.5ℓ、冬場
は1.5〜2ℓもの量にな
ります。

健康な人の尿の色は、透
明で濁りがなく、淡い黄色
をしています。

腎臓の役割

人の体の腰のあたりには、
左右に握りこぶし大の腎臓
があります。

腎臓は、血液をろ過して、
体に必要としないものを尿
に変える働きがあります。
毎日150〜200ℓもの
血液がろ過されていますが、
尿として排出されるのはわ
ずか1%の1〜2ℓ程度で
す。大部分の水と体に必要
な成分は、再び血液中に戻
ります。



尿の役割

尿には、体内の老廃物
(尿素、尿酸、クレアチニ
ン)や、いらなくなった成
分(ナトリウム、塩素、カ
リウム、アンモニウムなど)
が含まれています。つまり
尿は、体内のいらなくなっ
たものを排泄し、水分量を
一定に保つ役割があります。

人のぼうこうの容量は、
200〜500mlです。尿
の量が150mlほどで軽い
尿意を感じ、200〜40
0mlになると尿意をもよお
します。
平均的な尿の回数は、1
日3〜9回です。回数が増
えると、糖尿病やぼうこう
炎の恐れがあります。

また、朝一番の尿に、通
常排泄されない量のタンパ
ク質が出ていると、腎臓の
ろ過能力が低下している恐
れがあります。その他に、
糖が混じっていると糖尿病、
血液が混じっていると腎臓
やぼうこう、尿道のトラブ
ルが考えられます。

尿の役割を知り、トイレ
に入ったときに尿を確認し、
自分の健康状態をチェック
する習慣をつけましょう。



■問合せ先

住民生活課保健福祉グループ
TEL 2・1685 (直通)

年金窓口から

「社会保険料(国民年金
保険料)控除証明書」
が送付されます

国民年金保険料について
社会保険料控除の適用を受
ける場合には、「領収書」ま
たは「社会保険料(国民年金
保険料)控除証明書」の添付
が義務付けられています。
国民年金保険料を納付さ
れた時期によって、次のと
おり控除証明書の送付され
る月が異なります。

- 平成22年1月1日から平
成22年9月30日までに納
付された方は11月に送付
- 平成22年10月1日から平
成22年12月31日までに納
付された方は来年2月に
送付

年末調整や確定申告の際
には、控除証明書や領収書
の添付が必要となりますの
で、控除証明書は大切に保
管してください。

控除証明書に関するお問
い合わせは、控除証明書専

用ダイヤルへご連絡くだ
さい。
TEL 0570・070・117

国民年金保険料の納め
忘れはありませんか

ご自身やご家族の中に国
民年金保険料を納め忘れて
いる方はいませんか。
国民年金の保険料の納付
は、現金納付のほかクレジッ
トカードや口座振替による
納付もできます。

クレジットカードや口座
振替で納付するには手続き
が必要です。社会保険事務
所または役場総合窓口で手
続きを行ってください。
また、口座振替の手続き
は金融機関でも行っていま
すのでご利用ください。

現金納付の方で、納付書
を紛失するなどして再交付
を希望される場合は、ねん
きんダイヤルへご連絡くだ
さい。

TEL 0570・05・1165


住民生活課
生活環境
グループ
☎2・1613
(直通)

美深警察署
☎ 2・1110

ストップ！振り込め詐欺


8月以降、振り込め詐欺が急増しています。主な手口として次のような例がありますので、ご注意ください。

■オレオレ詐欺■
息子を名乗り「株で失敗した。借金返済のためにお金が必要だ」と言ってきます。



■還付金詐欺■
社会保険庁の職員を名乗り「特別給付金が出る」とだまし、ATMでお金を振り込ませる。

特別給付金ができるですよ～



「自分は大丈夫！」は通用しません。
振り込む前にはまずご相談ください。

美深警察署 TEL2・1110 警察相談専用電話 #9110

10月11月12日から21日までの冬の間、冬の交通安全運動

冬の交通安全運動の実施

が実施されます。期間中は次の5つを重点に実施されますので、正しい交通ルールを守って交通安全に努めましょう。

- 高齢者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
- 凍結路面等のスリップ事故の防止
- 交差点の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶

犯罪被害者支援の輪を広げよう

警察では、事件や事故の被害に遭った方や家庭内暴力、ストーカー、いじめ問題等で悩んでいる方などの相談を受け付けています。また、事件や事故による心の傷が癒されず悩んでいる方のために、民間被害者相談窓口もごいますのでご利用ください。

■相談先

- 旭川方面の性犯罪・少年相談
 - 一般相談／TEL#9110
 - 「民間被害者相談電話」
 - 北・ほっかいどう被害者相談室
- TEL 0166・24・1900

消防署

だより



高齢者住宅の防火査察の実施

美深消防署では、11月上旬から、女性消防団とともに75歳以上の高齢者がいる世帯へ防火査察を実施します。査察は、暖房器具の使用が本格化するこの時季に、高齢者の住宅からの火災を防ぎ安心して過ごせることを願って行うものですので、ご協力をお願いします。

住宅用火災警報器の設置調査について

平成23年6月から全ての住宅に火災警報器の設置が義務付けられています。先月の回覧でご案内のとおり、美深警察署では、電話で町内全戸を対象とした設置調査を行っていますので、設置場所、設置個数の

ご回答をお願いします。設置に関して不明な点がございましたら、電話での調査の際にご質問ください。

〈義務化の内容〉
煙感知器の設置
〈主な設置場所〉
寝室（2階に寝室がある場合は、階段の天井）



119番通報は正確に

11月9日は「119番の日」です。日常生活において災害に遭遇することはなかなかありませんが、いつ起こるか予測することができません。そのような場合には、尊い命を守るためにも、落ち着いた「通報」が大切です。

緊急の際に、落ち着いて正確に通報ができるよう、この日は少し考えてみましょう。

美深消防署

TEL 2・1136

暮らしのお知らせ

このコーナーには、皆さんの暮らしに役立つ情報を掲載しています。くわしくはそれぞれの問合先へご連絡ください

役場 (代表)
☎2・1611



いいふろの日
(11月26日)

制度

後期高齢者医療被保険者へ
人間ドックの一部助成・
個別健診を実施しています

町では、後期高齢者医療制度に加入する被保険者に対し、人間ドックの一部助成や特定健康診査(個別健診)を実施しています。

人間ドック受診料の一部助成について

助成対象者要件

後期高齢者医療の被保険者で、特定健康診査を実施している医療機関(美深厚生病院・瀬尾医院・旭川厚生病院)において人間ドックを受診した方

町が実施する他の健康診査を受診していない方

助成内容

1人につき1万7千円を

限度に助成します。

手続き方法

助成を希望される方は、役場が発行する受診券が必要です。受診の前に役場担当までお申し出ください。(人間ドック受診申し込みは直接、医療機関へ申し込みください。)

人間ドック受診後、医療機関の領収書と印鑑を役場窓口まで持参ください。

特定健診(医療機関での個別健診)について

受診対象者

後期高齢者医療被保険者で、今年4月以降、健康診査を受診されていない方

健診場所

美深厚生病院・瀬尾医院

受診料

無料(受診券が必要です)

受診方法

希望される方は、役場が発行する受診券が必要です。

税

年末調整説明会の開催

日 時 / 11月18日(木) 午後2時から

場 所 / 文化会館COM 100大会議室

問合せ先

名寄税務署 法人課税部門

TEL 01654・2・2496

固定資産の異動の際には届け出を忘れずに

家屋の新築、増改築、取り壊し、用途変更を行った場合や住宅用の敷地に変更があった場合は、翌年度の固定資産税が変わる場合がありますので、年内中に役場担当までご連絡ください。

連絡・問合せ先

住民生活課税務グループ

TEL 2・1612 (直通)

受診の前に役場担当までお申し出ください。(健診の申し込みは直接、医療機関へ申し込みください。)

申込み・問合せ先

住民生活課生活環境グループ

TEL 2・1614 (直通)

11月11日、17日は「税を考える週間」

11月11日、17日は「税を考える週間」

11月11日、17日は「税を考える週間」

農業振興センターからのお知らせ

パン作り教室のご案内

今年も美深産ハルユタカの粉を使ったパン作り教室を下記のとおり開催しますので、町民の皆様の参加お待ちしております。



■と き 11月26日(金) 9:30~15:00

■と ころ 美深町農業振興センター 農産加工室

■募集人数 10名程度

■参加費用 500円(材料代)

■持参する物 三角巾又はバンダナ、筆記用具、お弁当

■申込期限 11月22日(月)

申込み先

美深町農業振興センター
TEL 2・1130 FAX 2・2775

地域の福祉、みんなで参加

赤い羽根 共同募金

運動期間

10月1日→12月31日

お寄せいただいた寄付金は、安心して暮らせるまちづくりのために、身近な福祉に役立てられています。

赤い羽根共同募金ホームページ

www.akaihane-hokkaido.jp

11月は固定資産税第3期と
国民健康保険税第5期の納期です
11月30日までに納めましょう
11月11日、17日は「税を考える週間」

美 深 町

わがやの アイドル

あお き けん すけ ちゃん
青 木 健 輔 ちゃん

H21・5・9生、新生
父 吉信さん、母 昌恵さん



○元気に大きく育ってください
…(父・母)

まぐ ち る か ちゃん
菊 池 瑠 華 ちゃん

H21・5・17生、第1
父 和広さん、母 和美さん



○優しい子に育ってね…(父・母)

相続または贈与等に係る生命(損害)保険契約等に基づく年金の税務上の取扱いの変更について

この度、遺族の方が年金として受給する生命保険金のうち、相続税の課税対象となった部分については、所得税の課税対象にならないとする最高裁判所の判決がありました。そこで、このような年金に係る税務上の取扱いを改めることとしましたので、お知らせします。

これにより、平成17年分から平成21年分までの各年分について所得税を納め過ぎていた方につきましては、その納め過ぎた分の所得税

が還付となりますので、必要なお手続き(更正の請求または確定申告など)をしていただきますようお願いいたします。

詳しくは、国税庁ホームページ【www.nta.go.jp】をご覧ください。名寄税務署にお問合せください。

※平成17年分について、早い方は平成22年12月末が還付できる期限となりますので、お早目のお手続きをお願いいたします。

※受け取られた年金の受給権が相続税や贈与税の課税対象となる場合は、実際に相続税や贈与税の納税額が生じなかった方も対象となります。

交通安全

飲酒運転の根絶を!

全国的に飲酒運転による交通事故が後を絶ちません。飲酒運転は凶悪犯罪であることを再認識し、事故による悲惨な犠牲者を出すことのないよう「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない」を乗る人にはのませない」を町民全員で徹底しましょう。

■問合せ先
住民生活課生活環境グループ
TEL 2・1615 (直通)

■問合せ先
名寄税務署 個人課税部門
TEL 01654・2・2157

融雪施設整備に補助金

〜克雪推進事業補助制度〜

美深町では「克雪推進条例」を制定し、融雪槽、融雪機、ロードヒーティングの施設を設置する方に対して補助しています。

■補助対象施設

市販されている融雪槽、融雪機、ロードヒーティングで、融雪施設が機能するための本体工事にかかる経費を含みます。

■補助対象要件

申請する年以前3年間に町税を滞納していない方。

■補助金額

補助対象経費の3分の1以内(限度額あり)。

■補助の内容

下表のとおり

■補助の内容

① 補助限度額

対象融雪施設	補助対象限度額	補助率	補助限度額
融雪槽	750,000円	1/3以内	250,000円
融雪機			
ロードヒーティング	950,000円	1/3以内	316,000円

- ② 融雪施設の重複補助はできません
- ③ 2世帯住宅は門口が共用の場合は1戸として取扱います
- ④ 補助枠については予算の範囲内とします(申請順)

産業施設課施設グループ

申請・問合せ先

TEL 2・1625 (直通)

主なまちの出来事 4月→9月

- 4月6日 町内小中学校で入学式
- 10日 NHK教育テレビ番組「福祉ネットワーク・公開すこやか長寿」の公開録画が文化会館で開催
- 16・17日 第4回国際樹液サミットが開幕。国内外5カ国から18人の研究者が集い研究発表や白樺樹液エステ講習、フィンランド民族楽器「カンテレ」演奏会などが行われる
- 18日 第15回白樺樹液春まつりが開催
- 28日 COMカレッジ110美深大学に446人が入学
- 5月8日 2日に町交通ターミナルにオープンした観光案内所「びーす」のオープンイベントが開催。美深町特産品の販売やもちまきが行われる
- 31日 消防団員として46年間活躍、美深消防団長を7年間務めた故中村良夫さんへの叙勲（瑞宝双光章）伝達式が町役場で行われる
- 6月14日 第2回美深町議会定例会が開催
- 18日 第41回びふか夜市が市街地商店街で開催
- 26日 2010松山湿原とニウブ自然探勝が開催
- 27日 第40回名寄分会消防総合訓練大会が町民体育館横イベント広場で開催。美深消防団が総合優勝を果たす
- 7月1日 道の権限移譲を受けて、役場でパスポートの申請・交付業務が開始
- 3日 天塩川漢方の里設立10周年記念事業のシャクヤク観賞会が、西里の薬用植物展示園で開催
- 9日 第42回びふか夜市が市街地商店街で開催
- 11日 第22回参議院議員選挙投票日
「松原のふえ歌謡ショー」が文化会館で開催
- 24日 第26回美深ふるさと夏まつりが開催
姉妹町福岡県添田町・国際友好都市カナダアシュクラフト村の訪問団が来町。びふか温泉で歓迎交歓会の開催や夏まつり行灯行列に参加するなど、交流を深める
- 28日 長年にわたり教育委員として教育の振興に尽くした浅水弘子さん(第3)が、全国市町村教育委員会連合会表彰と全道町村教育委員会連合会功労者表彰を受章。役場で伝達式が行われる
- 29日 記録的豪雨により、農地浸水や恩根内地区で住宅に水がつくなど、被害が相次ぐ
- 8月5日 「菓子司花月堂」を営む遠藤信一さん(第2)が道知事から「知的障がい者自立促進優良事業主」で感謝状を受賞。役場で伝達式が行われる
- 7日 「音楽旅人★音楽夢人～2010」がびふかアイランド野外ステージで開催
- 9日 第3回臨時町議会が開会
- 22日 第55回町民大運動会が盛大に開催。第2町内会が熱戦を制す
- 26日 第4回全国水源の里シンポジウムが文化会館で開催。全国各地から約350人が参加し、基調講演やパネルディスカッションが行われる
- 9月3日 元町収入役の故石川清高さんに瑞宝双光章が贈られ役場で伝達式が行われる
- 4日 第26回美深ふるさと秋まつりが開催
東京美深会がふるさと訪問し、びふか温泉で町民を交えたふるさと交流会が開催。
- 13日 第3回美深町議会定例会が開会
- 25日 第2回函岳ウォーキングの集いが開催。町内外から約120人が参加

生活

河道掘削工事のお知らせ

現在、天塩川の河川敷で洪水を安全に流下させるため、土砂を掘削する工事を行っています。

平成23年3月中旬まで、美深町内から中川町字神路の国道40号の区間で、土砂運搬のダンブが走行します。何かとご迷惑をお掛けします。

すが、ご理解、ご協力をお願いします。

■工事箇所

天塩川河川敷（字富岡）
天塩川河川敷（字紋穂内）
天塩川河川敷（字川西）

■土置場箇所

中川町字神路

■工事完了時期

平成23年3月中旬

■問合せ先

旭川開発建設部
名寄河川事務所 工務課
TEL 01654・33177

戦後強制抑留者のみなさまへ

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金の請求受付が、平成22年10月25日(月)から始まりました。

■対象者 戦後強制抑留者
で平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の方

■受付期限

平成24年3月31日まで

■問合せ先

旭川開発建設部
名寄河川事務所 工務課
TEL 01654・33177

天塩川だより

和寒町

NHK交響楽団トップメンバーによる「室内楽の名曲コンサート」

■とき 11月21日(日)

■ところ 和寒町公民館

「恵み野ホール」

■内容 11月21日(日)、和寒町公民館恵み野ホールにおいてNHK交響楽団トップメンバーによる「室内楽の名曲コンサート」が行われます。日本トップクラスのメンバーによる非常に質の高いコンサートとなっていますので、ぜひこの機会にお越し下さい。

開演14:00(開場13:30)、入場料は一律500円(当日は200円増)で全席自由席となります。

チケットの販売は和寒町役場出納室・和寒町公民館・和寒町立図書館です。

■問合せ先 和寒町教育委員会

TEL 0165・32・2477

このコーナーは、和寒町以北、7市町村からの話題を随時掲載しています。

表彰

おめでとう
いっしょです
(敬称略)

●上川管内社会教育委員連
絡協議会表彰(勤続10年以
上表彰)
○佐土原美智子(新生)

寄付

ありがとうございます
いっしょです
(敬称略)

●美深町に(9月受付分)
○ふるさと納税寄付金として
2件:13万円
○スポーツ振興・青少年育
成として



山口町長に寄付金を渡す長谷川さん

長谷川 瑞学(南) 20万円
●町内会・自治会等へ
○亡父の追善供養として
長谷川 瑞学(南) 5万円
南自治会へ

●社会福祉協議会愛情銀行に
○亡夫の追善供養として
鈴木 和子(南) 2万円
社会福祉協議会へ
南自治会へ 2万円
○亡妻の追善供養として

藤川 透(第1)

社会福祉協議会へ 2万円

第1町内会へ 3万円

○亡夫の追善供養として

高附れゑ子(第3)

社会福祉協議会へ 10万円

第3町内会へ 5万円

戸籍のまど

(敬称略・9月分)

♡おたんじょうおめでとう

赤ちゃん 保護者名 自治会

佐藤士勇斗 進 富岡

◆おくやみもうしあげます

亡き人 歳 世帯主 自治会

藤川由美子 45 透 第1

高附 忠夫 81 れゑ子 第3

佐久間チエ子 81 第4

長谷川國雄 72 瑞学 南

内村 静子 83 茂 敷 島

11月は「労働時間適正化 キャンペーン」期間です

過重労働と賃金不払残業の解消のために

全国一斉無料相談ダイヤル

11月6日(土) 9:00~17:00

0120・794・713

厚生労働省・北海道労働局



必ず
チェック!

北海道最低賃金

時間額

691円

平成22年10月15日発効

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む)に適用される北海道最低賃金(地域別)が次のとおり改定されます。

厚生労働省 北海道労働局
労働基準監督署(支署)

建設工事等にかかる入札結果報告

8月24日 入札分
9月14日・28日入札分

名 称	工 期	請負金額(円)	予定価格(円)	請負業者名
ウルベシ橋下部工建設工事	9/16~ 3/31	88,200,000	98,049,000	(株) 山 崎 組
特別養護老人ホーム入浴設備改修工事	9/15~11/30	30,765,000	31,993,500	(株)木本動力工業所
南地区外2排水路整備工事	9/15~11/30	5,722,500	5,995,500	中瀬土木(株)
南8丁目仲2通り外1整備工事	9/15~12/17	17,325,000	17,839,500	(株) 山 崎 組
美深川沿西町道路整備工事	9/14~11/30	6,972,000	7,245,000	秀和産業(株)
東1号西裏通り整備工事	9/15~12/17	7,927,500	8,305,500	中瀬土木(株)
富岡西1号道路側溝整備工事	9/15~11/30	5,565,000	5,838,000	(有)松久工務店
南4丁目西通り改良工事	9/16~12/17	28,140,000	29,032,500	(株) 藤 守 組
町道舗装補修工事(その2)	9/28~12/17	2,961,000	3,150,000	平和舗道(株)
南8丁目仲1通り測量設計業務委託	9/14~12/17	1,858,500	1,984,500	旭川設計測量(株)

11

NOVEMBER
霜月(しもつき)
2010催しもの
ご・あ・ん・な・い行事日程は、変更になる場合があります。
お確かめのうえ、ご利用ください。

とき	催しもの(時間・ところ)	健康カレンダー
1(月)	平成22年度 町民文化祭(文化会館COM100) 作品総合展示4日まで	健康・栄養相談(9:00~16:30・保健センター) ちびっこひろば(10:00~12:00・保健センター) 恩根内健康相談(10:00~11:30・恩根内センタープラザ)
2(火)	平成22年度 町民文化祭(文化会館COM100) 心配ごと相談(13:00~15:00・第3コミセン)	育児サークルスマイルキッズ(10:00~12:00・保健センター) BCGワクチン予防接種(受付13:15~13:30・美深厚生病院)
3(水)	(文化の日) 平成22年度 町民文化祭(文化会館COM100)	
4(木)	【0歳、1歳児対象】子育て支援「遊びの広場」(9:30~11:30・幼児センター) 平成22年度 町民文化祭 小中学校音楽発表会(13:00・文化会館COM100)	運動機能向上教室(9:00~12:00・保健センター)
5(金)		
6(土)	美深高等養護学校学校祭(同校)	※健康相談の日程 相談日に都合がつかない方は、ご相談ください。
7(回)	美深高等養護学校学校祭 (ステージ発表9:00、模擬店販売11:30・同校) 一般公開	○毎週月曜日 母子手帳交付、妊婦・乳幼児相談 健康(糖尿病)・栄養相談
8(月)		健康・栄養相談(9:00~16:30・保健センター) ちびっこひろば(10:00~12:00・保健センター)
9(火)	びふかスポーツクラブKids(18:00・町民体育館)	育児サークルスマイルキッズ(10:00~12:00・保健センター) 三種混合ワクチン予防接種(受付13:15~13:30・美深厚生病院)
10(水)	運転免許証更新時講習 (優良14:00、一般15:00・文化会館COM100視聴覚室)	乳幼児健診(受付14:00~・保健センター)
11(木)	【2歳、3歳児対象】子育て支援「遊びの広場」 (9:30~11:30・幼児センター)	運動機能向上教室(9:00~12:00・保健センター)
12(金)	スポーツクラブ健康体操教室「とっとの会」(13:30・町民体育館)	
13(土)	北海道教育大学岩見沢校バレーボール教室(13:30・町民体育館) リスクマネジメント講習会(14:30・町民体育館)	
14(回)	生涯学習グループ歳末助け合いチャリティー発表会 (12:00・文化会館COM100)	
15(月)	COM100自主事業「ピストルバルブコンサート」 開場18:30、開演19:00・文化会館COM100文化ホール)	健康・栄養相談(9:00~16:30・保健センター) ちびっこひろば(10:00~12:00・保健センター)
16(火)	心配ごと相談(13:00~15:00・第3コミセン)	育児サークルスマイルキッズ(10:00~12:00・保健センター) 麻しん・風しん混合ワクチン予防接種(受付13:15~13:30・美深厚生病院)
17(水)	味菜の会主催「食育セミナーと料理教室」 (10:00・文化会館COM100調理室)	
18(木)	【0歳、1歳児対象】子育て支援「遊びの広場」(9:30~11:30・幼児センター) 年末調整説明会(14:00・文化会館COM100大会議室)	運動機能向上教室(9:00~12:00・保健センター)
19(金)		ぶらっと(10:00~15:00・保健センター)
20(土)		親子食育料理教室(10:00・文化会館COM100調理室)
21(回)		
22(月)		健康・栄養相談(9:00~16:30・保健センター) ちびっこひろば(10:00~12:00・保健センター)
23(火)	(勤労感謝の日)	
24(水)	運転免許証更新時講習(違反14:00・文化会館COM100視聴覚室)	
25(木)	【2歳、3歳児対象】子育て支援「遊びの広場」(9:30~11:30・幼児センター) びふかスポーツクラブkids(18:00・町民体育館)	特定健診(7:00~予約制・保健センター)
26(金)	パン作り教室(9:30・農業振興センター) スポーツクラブ健康体操教室「とっとの会」(13:30・町民体育館) 町民の皆さんと議員との懇談会(1回目13:30・2回目18:00・COM100大会議室)	特定健診(7:00~予約制・保健センター)
27(土)		
28(回)		
29(月)	2歳、3歳児体験保育・入園説明会(10:00・幼児センター)	健康・栄養相談(9:00~16:30・保健センター) ちびっこひろば(10:00~12:00・保健センター)
30(火)		育児サークルスマイルキッズ(10:00~12:00・保健センター)